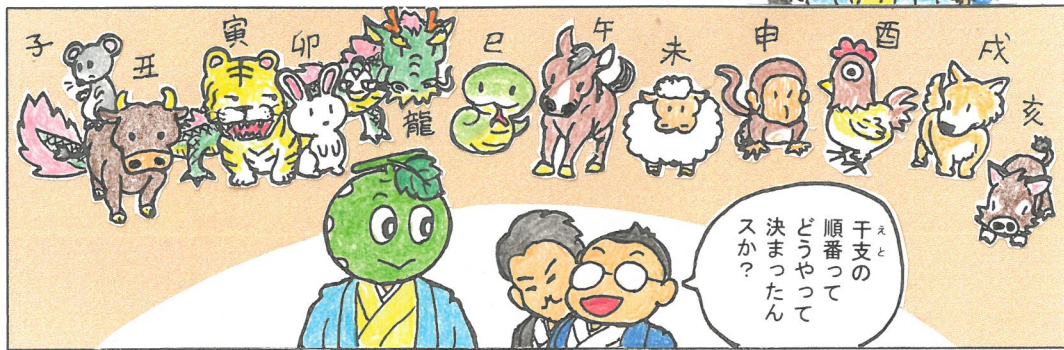


ベルデの つきがた グラフィティ

謹賀新年



作
SのAたろう

あけましておめでとうございます。新年は干支の話でスタートです。

干支は古代中国の「年」を表す言葉として日本に伝わりました。神様のレースで順番が決まったそうなんですけど、どうもしっくりきません。それもそのはず、決められてるのはゴール地点だけ。出発時間も出発場所もそれぞれというなんとも緩いレースで、足が遅い自覚のある^{うし}丑は前日に出発。空を飛べる^{たつ}龍なんて何故か巳と行動を共にして謎の5位。未は道に迷い、亥は猪突猛進でゴール地点を通り越してしまっただけ、申と戌は途中で喧嘩して、仲裁に入った酉とともに9・10・11位なんだって。

なんだか突っ込みどころ満載のお話ですが、「猫が鼠を追いかける理由」も不仲を表す「犬猿の仲」も毎月の1日を「ついたち」と読むのも、このお話が由来らしいですよ。

ちなみに、中国では亥は豚で、ベトナムでは卯の代わりに猫がランクインなんだって。